

「SEM連続断面観察による生物組織三次元再構築法研究部会」 第3回研究会

テーマ：SEM連続断面観察法の現状をみつめ、未来を考える

実行委員長 大野伸彦

(山梨大学大学院医学工学総合研究部解剖分子組織学教室、

自然科学研究機構生理学研究所)

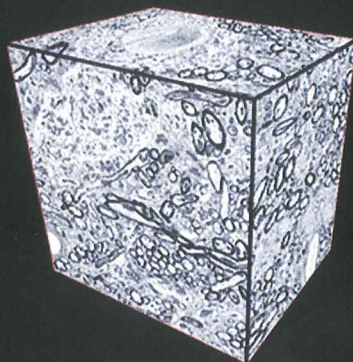
研究部会世話人：太田啓介 (久留米大学医学部解剖学講座)

御挨拶

公益社団法人 日本顕微鏡学会主催

2015年3月には、富士山、ワインとブドウの里山梨での
第3回研究会開催にご参加をお願いします。

研究会・プログラム概要、参加登録・演題申込等のご案内は
2014年12月中旬予定です。



3次元脳組織解析

1. 会期：2015年3月24日(火)～25日(水)
2. 会場：甲州市勝沼ぶどうの丘 (研究発表会、懇親会)
〒409-1302 山梨県甲州市勝沼町菱山5093
3. 基調講演
3月24日(火) 16:00-17:00
Jinseop Kim先生 (Princeton Univ.)

以前より、電子顕微鏡による微細な生体内組織細胞構造の観察は、20世紀後半からの約半世紀にわたり、医学生物学
研究の発展に大きく寄与してきました。しかしながら、生体内組織細胞などの主要な生体構造に対応する数十から数百
マイクロメートル程度の領域をナノメートルレベルの分解能で3次的に、しかも正確に把握することは、これまでの
電顕技術では非常に困難でした。一方、最近10年間の急速な発展をみせている走査型電子顕微鏡(SEM)を用いた連続断
面観察法は、このような領域を詳細かつ正確に解析するための革新的試料作製法と装置開発によるものです。こうした
最新の技術は、現在まだ発展途上にありますが、脳神経科学をはじめとする医学生物学分野と生命科学の発展に大きく
寄与することが期待されています。日本顕微鏡学会の本研究部会は、若手会員研究者と電子顕微鏡関連メーカーが、新
しい試料作製法や装置開発を相互に検討・協力する場となり、このSEM連続断面観察による生体組織の三次元解析法の
進歩・発展を促進することを目的としております。

〈ご協賛について〉

1. 協賛額：1口 5,000円 何口でも結構です。

2. 協賛金の払い込み方法

振込先：三菱東京UFJ銀行 秋葉原支店

口座種別：普通預金 口座番号：1095144

口座名：公益社団法人 日本顕微鏡学会 第3回SEM連続断面観察研究会 会長 大野 伸一

(コウエキシャダンホウジン ニホンケンビキョウガツカイ ダイサンカイセムレンゾクダンメンカンサツケンキョウカイ カイチョウ オオノ シンイチ)

ATMからの振込時は、右の表示となります。⇒ シャ)ニホンケンビキョウガツカイ

払い込みの際は、振込者(企業名)のご入力をお願い申し上げます。なお、払い込みに対し、書類等の必要がございましたら、連絡先までお申し出下さい。

〈連絡先〉

〒409-3898 山梨県中央市下河東1110

山梨大学大学院医学工学総合研究部 解剖分子組織学教室

第3回研究会実行委員会 事務担当者：小椋・渡邊

Tel & Fax: 055-273-6743 E-mail: 3rdss-sem@yamanashi.ac.jp